小田原市

介護予防把握事業

調査結果報告書

令和元年 12月 小田原市

目 次

第1章 調查概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
(1)調査項目	1
(2)調査対象者	1
(3)調査方法	1
(4)調査の期間	1
3 調査の回収数・回収率	2
4 判定の条件	3
5 報告書の見方	7
6 用語の定義	7
第2章 調査結果等からみた本市の高齢者像	9
1 調査結果の分析について	9
2 高齢者人口・調査対象者の状況	10
3 回答者の属性	12
4 一般高齢者・リスク該当者の状況	14
(1)一般高齢者とリスク該当者	14
(2) リスク該当者と7種類リスクの出現率	17
5 基本チェックリスト(25項目)の回答結果	22
6 他リスクとの関連	32
第3章 日常生活圏域ごとの分析結果	35
1 日常生活圏域ごとのリスク別出現率	35
2 日常生活圏域ごとの課題	44
(1)第1圏域(しろやま)	44
(2)第2圏域(はくおう)	46
(3)第3圏域(じょうなん)	48
(4)第4圏域(はくさん)	50
(5)第5圏域(ひがしとみず)	52
(6)第6圏域(とみず)	54
(7)第7圏域(さくらい)	56
(8) 第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)	58

(9)第9圏域(しもふなか)	60
(10) 第10圏域(とよかわ・かみふなか)	62
(11)第11圏域(そが・しもそが・こうづ)	64
(12)第12圏域(たちばな)	66
第4章 独自設問の分析結果	69
1 家族や生活状況について	69
2 運動・閉じこもりについて	73
3 転倒について	75
4 物忘れについて	78
5 毎日の生活について	81
6 地域での活動について	98
7 健康について	106
8 小田原市で実施していることについて	108
第5章 前年度調査との比較結果	115
1 回答者の属性	115
2 リスク該当者・リスク出現率の比較	116
3 日常生活圏域ごとの比較	117
(1)第1圏域(しろやま)	119
(2)第2圏域(はくおう)	120
(3)第3圏域(じょうなん)	121
(4)第4圏域(はくさん)	122
(5)第5圏域(ひがしとみず)	123
(6)第6圏域(とみず)	124
(7)第7圏域(さくらい)	125
(8)第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)	126
(9)第9圏域(しもふなか)	
(10) 第10圏域(とよかわ・かみふなか)	
(11) 第11圏域(そが・しもそが・こうづ)	
(12) 第12圏域(たちばな)	130
資料編	131
1 調査票	131
2 結果票	139

第1章 調査概要

第1章 調査概要

1 調査の目的

本事業は、介護予防・日常生活支援総合事業を推進するため、本市の要支援・要介護認定者を除く70歳、及び、昨年度の調査で未回答の71~74歳の方を対象に、「個別の生活実態」を調査しました。その調査結果から現状の「日常生活圏域別の高齢者の生活実態」及び「市全体における高齢者の生活実態」の把握及び課題、地域特性の抽出を行い、今後の一般介護予防事業等の展開について検討、評価していくとともに、抽出された地域課題、地域特性を明確化することで、地域包括ケアシステムの構築を推進していく上での基礎資料とすることを目的に実施します。調査結果については電子データ化し、日常生活圏域における地域活動の基礎資料とするほか、生活機能が低下傾向にある高齢者について、個別の課題に応じた適切な支援・サービスに繋げるために活用します。

2 調査の設計

(1)調査項目

国が示した基本チェックリスト(25 設問)と市独自設問で作成しました。

(※調査票は資料編に記載しています)

なお、対象者の判定・集計処理については、国が示した基準に基づいて行いました。

(2)調査対象者

- ①小田原市在住で、令和元年度中に70歳に到達する方3,206名
- ②小田原市在住で、平成 30 年度実施の本調査に未回答であり、令和元年度中に 71 歳から 74 歳に到達する方 1,370 名(昨年度に続き2回目の調査票発送)

以上、4,576名を調査対象としました。

(3)調査方法

郵送による配布・回収を実施しました。

(4)調査の期間

令和元年6月6日から6月21日までとし、調査期間終了後の返信状況を考慮し、令和元年8月5日回収分までを有効回答としました。

3 調査の回収数・回収率

調査の回収数・回収率は以下のとおりです。督促状を1回発送し、全体の回収数は2,968件、うち無効票が1件で有効回収数は2,967件、有効回収率は64.8%となっています。70歳の有効回収率は79.4%、71~74歳の有効回収率は30.7%となっています。日常生活圏域別にみると、「第6圏域(とみず)」で71.4%、「第8圏域(さかわこやわた・ふじみ)」で67.8%と高くなっています。

表 1.1 調査票回収状況 (年齢階級別・日常生活圏域別)

		全体		70 歳				71~74 歳	
日常生活圏域	配布数	有効 回収数	有効 回収率	配布数	有効 回収数	有効 回収率	配布数	有効 回収数	有効 回収率
市全体	4,576	2,967	64.8	3,206	2,546	79.4	1,370	421	30.7
第 1 圏域(しろやま)	469	295	62.9	325	251	77.2	144	44	30.6
第2圏域(はくおう)	386	243	63.0	263	205	77.9	123	38	30.9
第3圏域 (じょうなん)	421	245	58.2	269	204	75.8	152	41	27.0
第4圏域(はくさん)	415	271	65.3	291	232	79.7	124	39	31.5
第5圏域 (ひがしとみず)	298	197	66.1	214	163	76.2	84	34	40.5
第6圏域(とみず)	297	212	71.4	229	194	84.7	68	18	26.5
第7圏域(さくらい)	291	192	66.0	208	164	78.8	83	28	33.7
第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)	481	326	67.8	348	291	83.6	133	35	26.3
第9圏域 (しもふなか)	340	211	62.1	232	185	79.7	108	26	24.1
第 10 圏域(とよかわ・ かみふなか)	449	297	66.1	331	263	79.5	118	34	28.8
第 11 圏域(そが・ しもそが・こうづ)	418	270	64.6	275	215	78.2	143	55	38.5
第 12 圏域(たちばな)	311	208	66.9	221	179	81.0	90	29	32.2

日常生活圏域	地域包括支援センター名	自治会連合会名
第1圏域	しろやま	緑、万年、幸、芦子
第2圏域	はくおう	新玉、山王網一色、足柄
第3圏域	じょうなん	十字、片浦、早川、大窪
第4圏域	はくさん	二川、久野
第5圏域	ひがしとみず	東富水
第6圏域	とみず	富水
第7圏域	さくらい	桜井
第8圏域	さかわ こやわた・ふじみ	酒匂・小八幡、富士見
第9圏域	しもふなか	下府中
第 10 圏域	とよかわ・かみふなか	豊川、上府中
第 11 圏域	そが・しもそが・こうづ	曽我、下曽我、国府津
第 12 圏域	たちばな	前羽、橘北

4 判定の条件

■判定の設定条件

項目	判定条件		
一般高齢者	• 基本チェックリスト判定条件の非該当者		
基本チェックリスト リスク該当者	・「暮らし」「運動」「栄養」「口腔」「外出」「物忘れ」「こころ」 の7項目のうち1項目以上の該当者		
暮らしリスク	・下記20項目で10点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が10個以上→「判定不可」		
運動リスク	・下記5項目で3点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が3個以上→「判定不可」		
栄養リスク	・下記2項目で2点以上→リスク該当者・4-問2が未回答→「判定不可」		
口腔リスク	・下記3項目で2点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が2個以上→「判定不可」		
外出リスク	・2-問4で1点→リスク該当者・2-問4が未回答→「判定不可」		
物忘れリスク	・下記3項目で1点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が1個以上→「判定不可」		
こころリスク	・下記5項目で2点以上→リスク該当者 ・O点のうち、未回答が2個以上→「判定不可」		

■暮らしリスク

問番号	設問	配点	選択肢
	階段を手すりや壁をつたわらずに昇って	1	3. できない
2-問 1	的ますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	 椅子に座った状態から何もつかまらずに	1	3. できない
2-問2	立ち上がっていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	15 分位続けて歩いていますか	1	3. できない
2-問3		0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	1. ほとんど外出しない
2-問4	週に1回以上は外出していますか	0	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
2-問6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	1. とても減っている 2. 減っている
ک ابا ن		0	3. あまり減っていない 4. 減っていない

問番号	設問	配点	選択肢
		1	1. 何度もある
3-問 1	この1年間に転んだことがありますか	0	2. 1度ある 3. ない
		1	1. とても不安である
3-問2	転倒に対する不安は大きいですか	0	2. やや不安である3. あまり不安でない4. 不安でない
4-問 1	6ヶ月間で 2~3kg 以上の体重減少が	1	1. はい
4 ⁻ 0]	ありましたか	0	2. いいえ
4-問2	 身長·体重(数字を記入)	1	1. BMIが 18.5 未満
4 IU Z	対反 体重(数子を配入)	0	2. BMIが18.5以上
4-問3	半年前と比べて固いものが食べにくく	1	1. はい
4 IU O	なりましたか	0	2. いいえ
4-問 4	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	1. はい
4 IU 4		0	2. いいえ
4-問5	│ │口の渇きが気になりますか	1	1. はい
4 10 0	口の海色が気になりますが	0	2. いいえ
5-問 1	周りからいつも「同じことを聞く」などの	1	1. はい
	物忘れがあると言われますか	0	2. いいえ
5-問2	自分で電話番号を調べて、電話をかける	1	2. いいえ
	ことをしていますか	0	1. はい
5-問3	今日が何月何日かわからない時が	1	1. はい
	ありますか	0	2. いいえ
		1	3. できない
6-問 1	バスや電車で一人で外出していますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
6-問2	日用品の買い物をしていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	3. できない
6-問5	預貯金の出し入れをしていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
6-問11	友人の家を訪ねていますか	1	2. いいえ
	次入い後で引はていみはな。	0	1. はい
	家族や友人の相談にのっていますか	1	2. いいえ
	多版で区入り行詞をしてしているので。 	0	1. はい

■運動リスク

問番号	設問	配点	選択肢
	 階段を手すりや壁をつたわらずに昇ってい	1	3. できない
2-問 1	はなか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	 椅子に座った状態から何もつかまらずに立	1	3. できない
2-問2	ち上がっていますか	0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
	15 分位続けて歩いていますか	1	3. できない
2-問3		0	1. できるし、している 2. できるけどしていない
		1	1. 何度もある
3-問 1	この1年間に転んだことがありますか	0	2. 1度ある
		1	3. ない 1. とても不安である
3-問2		l	
	転倒に対する不安は大きいですか	0	2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

■栄養リスク

問番号	設問	配点	選択肢
/-問1	4-問 1 6ヶ月間で 2〜3kg 以上の体重減少が ありましたか		1. はい
4 10 1			2. いいえ
4-問2	身長·体重(数字を記入)	1	1. BMIが 18.5 未満
4 ID Z		O	2. BMIが 18.5以上

■口腔リスク

問番号	設問	配点	選択肢
4-問3	半年前と比べて固いものが食べにくく	1	1. はい
4 14 5	なりましたか	0	2. いいえ
4-問4	お茶や汁物等でむせることがありますか	1	1. はい
4 미 4	20米で149年であるのででからなるか。	Ο	2. いいえ
4-問5	口の渇きが気になりますか	1	1. はい
4-luj 5	 口の句での.xiiになんなるか.	0	2. いいえ

■外出リスク

問番号	設問	配点	選択肢
		1	1. ほとんど外出しない
2-問4	週に1回以上は外出していますか	0	2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上
2-問6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1	1. とても減っている 2. 減っている
스-미 ()		0	3. あまり減っていない 4. 減っていない

■物忘れリスク

問番号	設問	配点	選択肢
5-問 1	周りからいつも「同じことを聞く」などの	1	1. はい
	物忘れがあると言われますか	0	2. いいえ
5-問2	自分で電話番号を調べて、電話をかける		2. いいえ
5-lej Z	ことをしていますか	О	1. はい
5-問3	今日が何月何日かわからない時がありますか		1. はい
 		0	2. いいえ

■こころリスク

問番号	設問	配点		選択肢
8-問3	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	1	1	はい
0 00	(ここと週間) 毎日の土石に几天窓がない	Ο	2	いいえ
8-問4	(ここ2週間) これまで楽しんでやれてい	1	1	はい
0 1 0 4	たことが楽しめなくなった	Ο	2	いいえ
8-問5	(ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、		1	はい
0-1010	今ではおっくうに感じる	Ο	2	いいえ
8-問6	(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと	1	1	はい
0-1010	思えない	0	2	いいえ
8-問7	(ここ2週間) わけもなく疲れたような		1	はい
0-101	感じがする	0	2	いいえ

5 報告書の見方

- 〇集計表やグラフの%表示は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ○複数回答の設問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- ○対象者1人で複数のリスクに該当する重複該当者がいるため、各リスク該当者数の合計 数が回答者数を上回る場合があります。
- 〇今年度調査は70歳の高齢者と昨年度調査で未回答だった71~74歳の高齢者を対象としています。「70歳」と「71~74歳」の区分で結果を掲載している箇所では、対象者の条件が異なることと、対象者数に差があることから「70歳」と「71~74歳」を比較はしていません。

6 用語の定義

報告書に用いられる用語は、以下のとおりです。

用語	解説
一般高齢者	日々の生活において元気に暮らしている方。
リスク	この報告書においては「危険性」を意味し、実際にそれが起こって危険となる可能性を表した言葉です。例えば「暮らしリスク」は、高齢者が生活機能低下に陥る危険性のことを指しています。
リスク別 出現率	調査の有効回収数(回答数)のうち、各リスク該当者の占める割合を 表しています。 リスク別出現率=リスク該当者数÷有効回収数
基本チェックリスト リスク該当者	本調査における調査票内の基本チェックリスト該当項目において、「暮らし」「運動」「栄養」「口腔」「外出」「物忘れ」「こころ」の7項目のうち1項目以上に該当した方。 ※以下、基本チェックリストリスク該当者を「リスク該当者」と表記します。
リスク該当者出現率	調査の有効回収数(回答数)のうち、リスク該当者の割合を表しています。 リスク該当者出現率=リスク該当者数÷有効回収数

第2章

調査結果等からみた本市の高齢者像

第2章 調査結果等からみた本市の高齢者像

1 調査結果の分析について

調査結果の分析にあたっては、以下の分析を行い本市の介護予防事業のあり方や事業効果等について検証しました。なお、本調査結果は、要介護認定を受けていない 70 歳と昨年度調査において未回答であった71~74歳(平成31年4月1日時点)の高齢者像となります。

■分析1 一般高齢者とリスク該当者の割合

市全域と日常生活圏域別に高齢者像を把握するために、一般高齢者、リスク該当者の構成 割合を分析しました。

▋分析 2 リスク該当者の出現率

リスク該当者の出現率を把握するために、リスク該当者をリスク別、年齢階級別、家族構成別、BMI別に分析しました。

分析3 基本チェックリストの回答結果

基本チェックリスト(25 設問)の設問において、リスク側に回答した方の回答結果を 分析しました。

▋分析4 7種類のリスクの他リスクとの関連

7種類のリスク該当者ごとに他の6リスク該当者との重複状況を集計し、リスクの重要度の分析をしました。

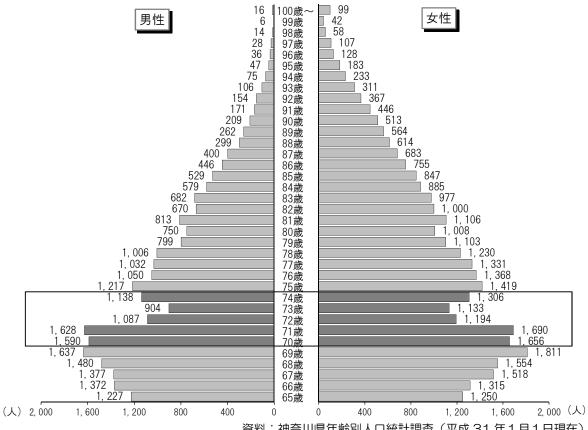
2 高齢者人口・調査対象者の状況

本市全体の高齢者像をみるために、高齢者人口(平成31年1月1日現在)と調査対象 者の状況をみました。

本市の高齢者人口を1歳階級別にみると、男女ともに69歳の人口が多くなっています。 70~74歳をみると、男女ともに73歳の人口が少なくなっています。

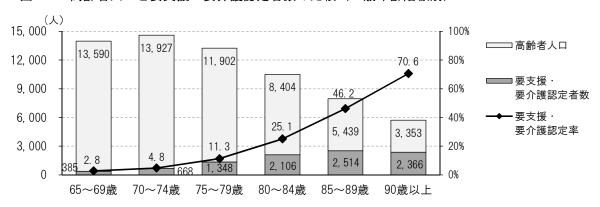
5歳年齢階級別の要支援・要介護認定率をみると、年齢階級が上がるほど高くなり、80 ~84歳で25%を超え、90歳以上では70%を超えています。

図 2.1 小田原市 65 歳以上人口ピラミッド(性別)



資料:神奈川県年齢別人口統計調査(平成31年1月1日現在)

高齢者人口と要支援・要介護認定者数の比較(5歳年齢階級別) 図 2.2



小田原市高齢介護課調べ(令和元年9月末時点)

表 2.3 回答者の人口構成(性別・年齢階級別・日常生活圏域別) 上段:人 下段:%

日常生活圏域		70 歳	0 歳 71~74 歳				平均			
口巾工儿旦久	男	女	計	男	女	計	男	女	計	年齢
市全体	1,160	1,386	2,546	222	199	421	1,382	1,585	2,967	70.0 %
	45.6	54.4	100.0	52.7	47.3	100.0	46.6	53.4	100.0	70.3 歳
第1圏域	121	130	251	19	25	44	140	155	295	70.0 #
(しろやま)	48.2	51.8	100.0	43.2	56.8	100.0	47.5	52.5	100.0	70.3 歳
第2圏域	90	115	205	18	20	38	108	135	243	70.0 %
(はくおう)	43.9	56.1	100.0	47.4	52.6	100.0	44.4	55.6	100.0	70.3 歳
第3圏域	88	116	204	26	15	41	114	131	245	70.3 歳
(じょうなん)	43.1	56.9	100.0	63.4	36.6	100.0	46.5	53.5	100.0	70.5 成
第4圏域	112	120	232	23	16	39	135	136	271	7025
(はくさん)	48.3	51.7	100.0	59.0	41.0	100.0	49.8	50.2	100.0	70.3 歳
第5圏域	67	96	163	22	12	34	89	108	197	70.3 歳
(ひがしとみず)	41.1	58.9	100.0	64.7	35.3	100.0	45.2	54.8	100.0	70.0 成
第6圏域	79	115	194	11	7	18	90	122	212	70.1 歳
(とみず)	40.7	59.3	100.0	61.1	38.9	100.0	42.5	57.5	100.0	
第7圏域	71	93	164	14	14	28	85	107	192	70.2 歳
(さくらい)	43.3	56.7	100.0	50.0	50.0	100.0	44.3	55.7	100.0	7 0.2 成
第8圏域 (さかわ こやわた	136	155	291	17	18	35	153	173	326	70.2 歳
・ふじみ)	46.7	53.3	100.0	48.6	51.4	100.0	46.9	53.1	100.0	7 0.2 成
第9圏域	93	92	185	15	11	26	108	103	211	70.3 歳
(しもふなか)	50.3	49.7	100.0	57.7	42.3	100.0	51.2	48.8	100.0	برزار ک.ت
第 10 圏域 (とよかわ・	123	140	263	15	19	34	138	159	297	70.2 歳
かみふなか)	46.8	53.2	100.0	44.1	55.9	100.0	46.5	53.5	100.0	1 〇.८ 成
第 11 圏域 (そが・しもそが	103	112	215	26	29	55	129	141	270	70.45
・こうづ)	47.9	52.1	100.0	47.3	52.7	100.0	47.8	52.2	100.0	70.4歳
第 12 圏域	77	102	179	16	13	29	93	115	208	70.0 15
(たちばな)	43.0	57.0	100.0	55.2	44.8	100.0	44.7	55.3	100.0	70.3 歳

3 回答者の属性

回答者数は市全体で2,967人でした。男性が46.6%、女性が53.4%となっています。 年齢階級は「70歳」が2,546人で85.8%、「71~74歳」が421人で14.2%となっています。日常生活圏域は、「第8圏域(さかわ こやわた・ふじみ)」が11.0%、「第10圏域(とよかわ・かみふなか)」が10.0%と高くなっています。BMIをみると、市全体で「やせ」が7.2%、「肥満」が22.9%となっています。

図 2.4 回答者の性別

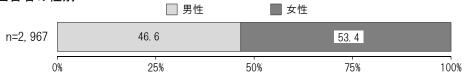


図 2.5 回答者の年齢階級(性別)

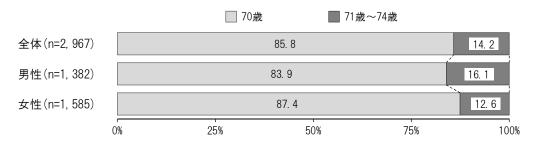


図 2.6 回答者の日常生活圏域

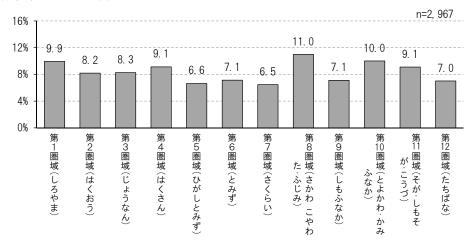


図2.7 回答者のBMI(性別・年齢階級別)

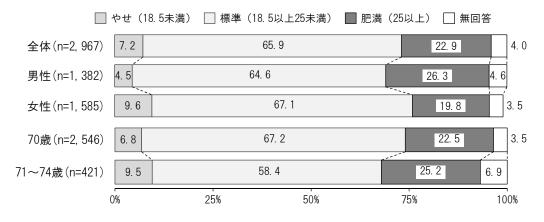


図 2.8 回答者の年齢階級(性別・日常生活圏域別)

		□ 70歳	·74歳
市全体 (男性n=1, 382)	83. 9	16. 1
(女性n=1, 585)	87. 4	12. 6
第1圏域(しろやま)	(男性n=140)	86. 4	13. 6
	(女性n=155)	83. 9	16. 1
第2圏域(はくおう)	(男性n=108)	83. 3	16. 7
	(女性n=135)	85. 2	14. 8
第3圏域(じょうなん)	(男性n=114)	77. 2	22. 8
	(女性n=131)	88. 5	11. 5
第4圏域(はくさん)	(男性n=135)	83. 0	17. 0
	(女性n=136)	88. 2	11. 8
第5圏域(ひがしとみず)	(男性n=89)	75. 3	24. 7
	(女性n=108)	88. 9	11.1
第6圏域(とみず)	(男性n=90)	87. 8	12. 2
	(女性n=122)	94. 3	5. 7
第7圏域(さくらい)	(男性n=85)	83. 5	16. 5
	(女性n=107)	86. 9	13.1
第8圏域(さかわ こやわた	(男性n=153)	88. 9	11.1
・ふじみ)	(女性n=173)	89. 6	10. 4
第9圏域(しもふなか)	(男性n=108)	86. 1	13. 9
	(女性n=103)	89. 3	10. 7
第10圏域(とよかわ	(男性n=138)	89. 1	10. 9
・かみふなか)	(女性n=159)	88. 1	11.9
第11圏域(そが・しもそが	(男性n=129)	79. 8	20. 2
・こうづ)	(女性n=141)	79. 4	20. 6
第12圏域(たちばな)	(男性n=93)	82. 8	17. 2
	(女性n=115)	88. 7	11. 3
		0% 25% 50%	75% 100%

4 一般高齢者・リスク該当者の状況

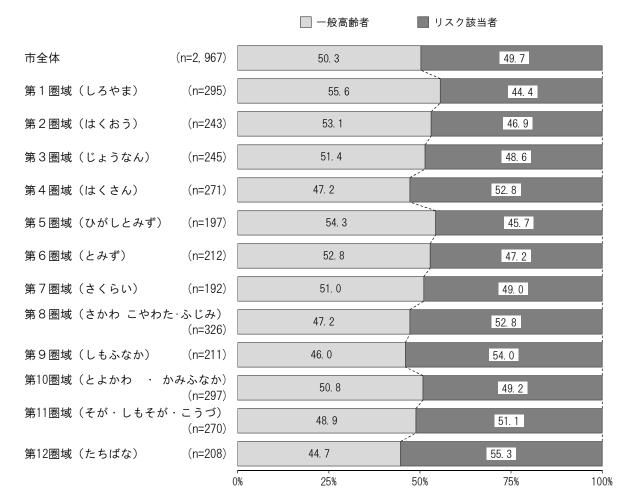
(1) 一般高齢者とリスク該当者

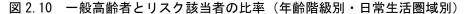
一般高齢者数とリスク該当者の比率は、市全体では一般高齢者が50.3%、リスク該当者が49.7%となっています。

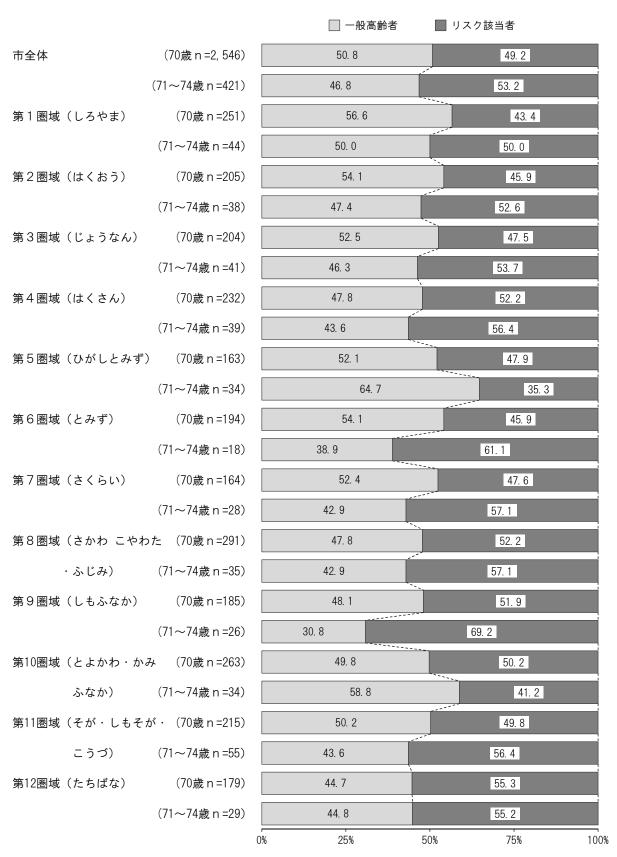
日常生活圏域別にみると、リスク該当者の比率は「第12圏域(たちばな)」が55.3%、「第9圏域(しもふなか)」が54.0%と高くなっています。

年齢階級別のリスク該当者の比率は、市全体で70歳が49.2%、71~74歳では53.2%となっています。

図 2.9 一般高齢者とリスク該当者の比率 (日常生活圏域別)







リスク該当者の比率を性別にみると、市全体で男性が52.3%、女性が47.5%となり、男性が女性よりやや高くなっています。

BM I 別のリスク該当者の比率をみると、市全体の「やせ」で53.7%と高くなっています。

図 2.11 一般高齢者とリスク該当者の比率(性別・年齢階級別)

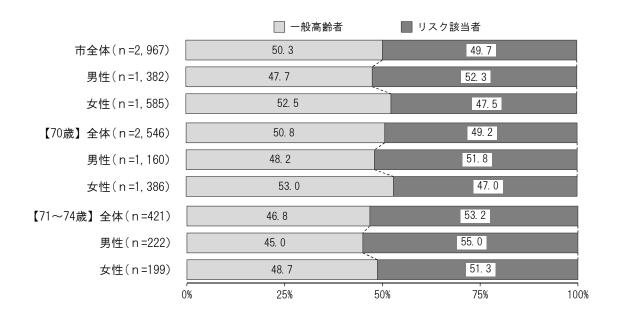
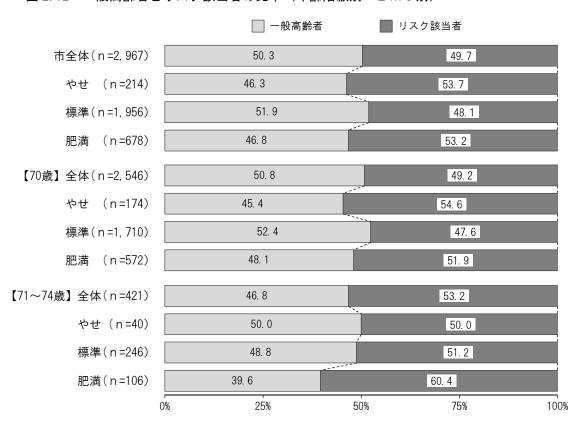


図 2.12 一般高齢者とリスク該当者の比率 (年齢階級別・BMI別)



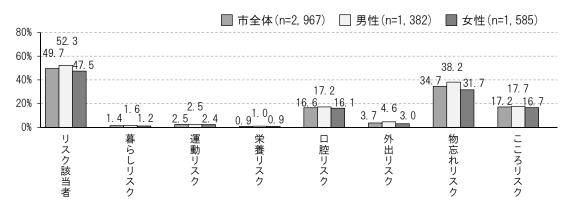
(2) リスク該当者と7種類リスクの出現率

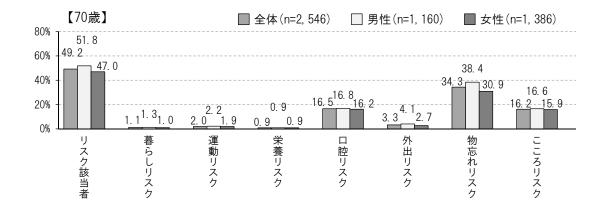
リスク該当者の出現率は、市全体が49.7%で、男性が52.3%、女性が47.5%となり、 男性の割合が女性より高くなっています。

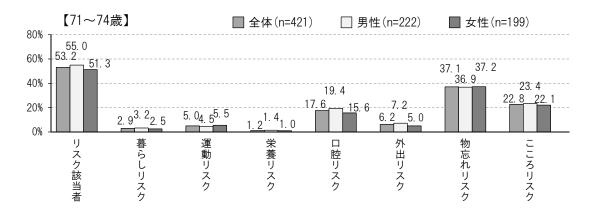
リスク別出現率をみると、市全体では「物忘れリスク」が34.7%で最も高く、次いで「こころリスク」が17.2%、「口腔リスク」が16.6%となっています。

リスク別出現率を性別・年齢階級別にみると、70歳は「物忘れリスク」の男性が38.4%で女性を7.5ポイント上回り、71~74歳では「物忘れリスク」の女性が37.2%で男性を0.3ポイント上回っています。

図 2.13 リスク該当者、7種類のリスク別出現率(性別・年齢階級別)





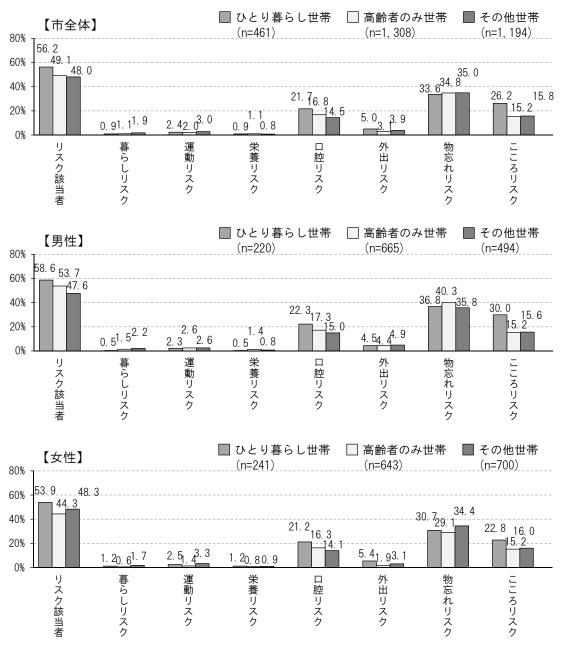


リスク該当者の出現率を家族構成別にみると、市全体のひとり暮らし世帯で56.2%となり、他の家族構成と比べて高くなっています。

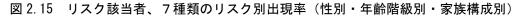
性別にみると、男性は高齢者のみ世帯の「物忘れリスク」が40.3%、女性はその他世帯の「物忘れリスク」が34.4%で最も高くなっています。

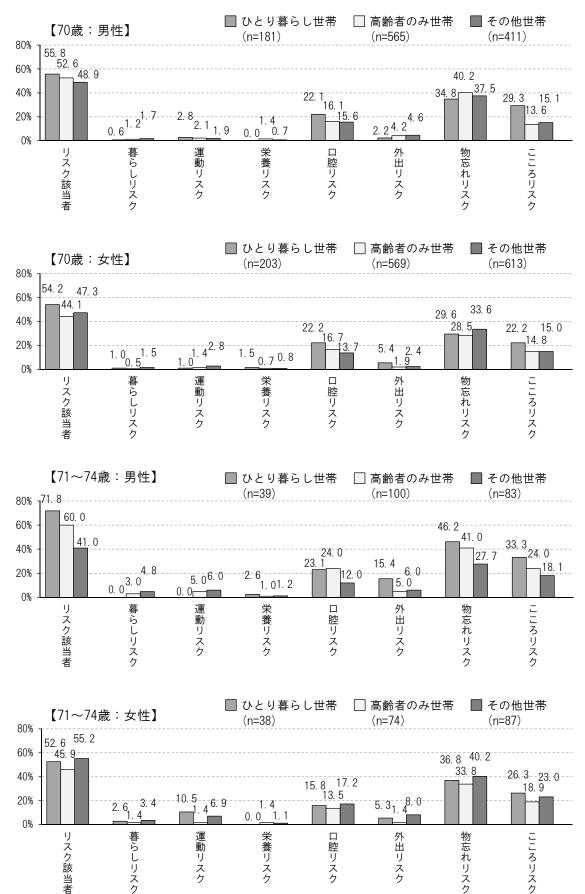
リスク別出現率を性別・年齢階級別にみると、70歳男性は高齢者のみ世帯の「物忘れリスク」が40.2%、女性はその他世帯の「物忘れリスク」が33.6%で最も高く、71~74歳では、男性ひとり暮らし世帯のリスク該当者の出現率が7割を超え高くなっています。

図 2.14 リスク該当者、7種類のリスク別出現率(性別・家族構成別)



※「高齢者のみ世帯」は「夫婦2人暮らし(配偶者 65 歳以上)」+「夫婦2人暮らし(配偶者 64 歳以下)」 「その他世帯」は「息子・娘との2世帯」+「その他」





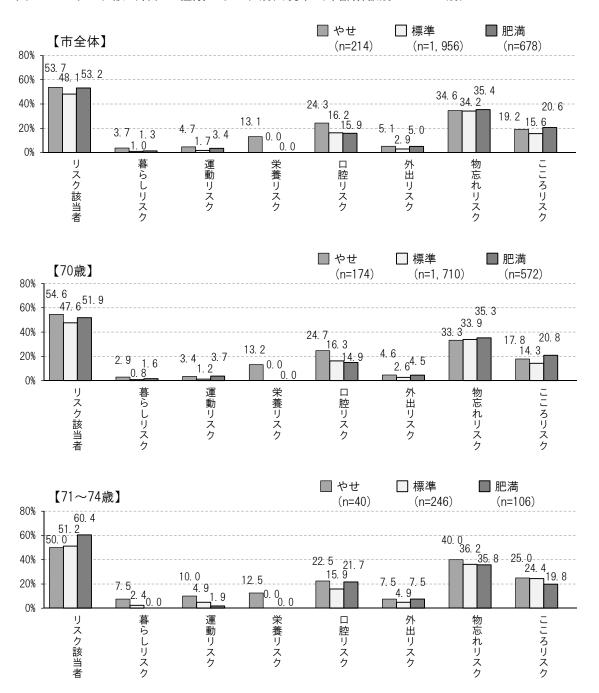
リスク該当者の出現率をBMI別にみると、市全体で「やせ」が53.7%、「肥満」が53.2%となり、同程度となっています。

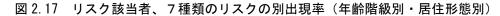
年齢階級・BMI別にみると、70歳の「物忘れリスク」は「肥満」が35.3%で「やせ」を2.0ポイント上回っていますが、71~74歳になると「物忘れリスク」は「やせ」が40.0%で「肥満」を4.2ポイント上回っています。

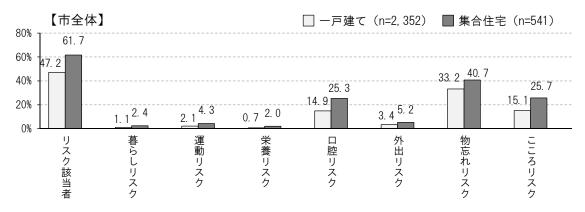
居住形態別にみると、市全体の集合住宅は61.7%となり、一戸建ての47.2%より14.5ポイント高くなっています。

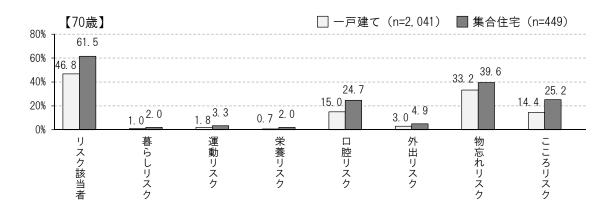
居住形態の年齢階級別では、70歳と71~74歳で大きな変化はありません。

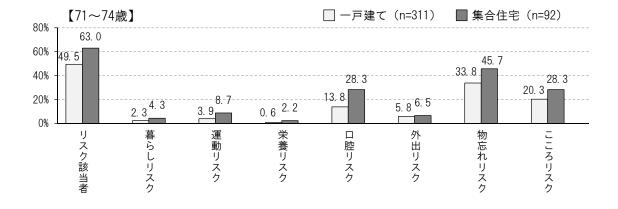
図 2.16 リスク該当者、7種類のリスク別出現率(年齢階級別・BMI別)











5 基本チェックリスト(25項目)の回答結果

※設問文については、リスク側の表現に言い換えています。

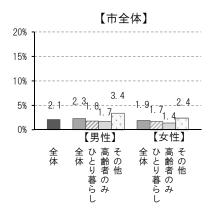
暮らしの回答結果(5項目)

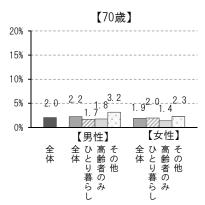
運動の回答結果(5項目:図2.19)、栄養の回答結果(2項目:図2.20)、口腔の回答結果(3項目:図2.21)、外出の回答結果(2項目:図2.22)、物忘れの回答結果(3項目:図2.23) も、あわせてご覧ください。

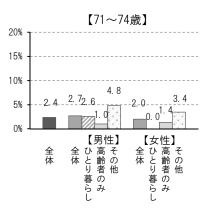
基本チェックリスト25項目のうちでリスク側に回答した方の結果をみると、「友人の家を訪ねていない」「家族や友人の相談にのっていない」では女性と比べ、男性の方が高くなっています。特に「家族や友人の相談にのっていない」男性のひとり暮らし世帯は、他の家族構成と比べて高くなっています。

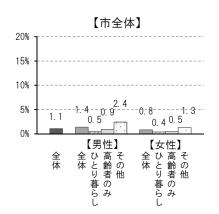
図 2.18 暮らしの回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

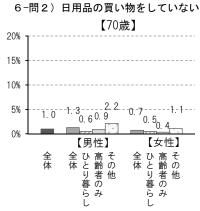
6-問1)バスや電車で一人で外出していない

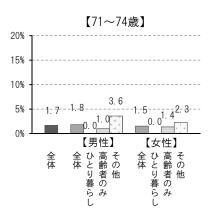




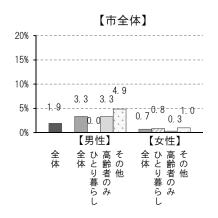


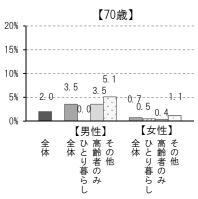


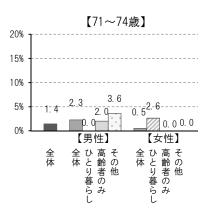




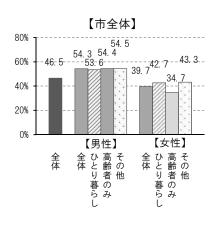
6-問5) 預貯金の出し入れをしていない

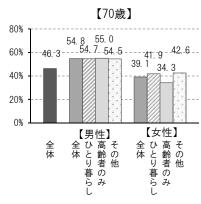


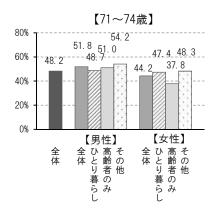




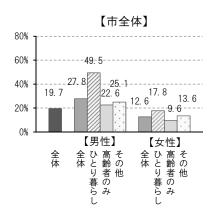
6-問 11) 友人の家を訪ねていない

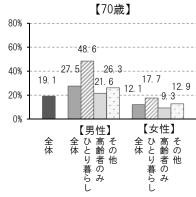


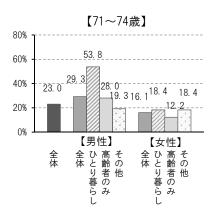




6-問 12) 家族や友人の相談にのっていない





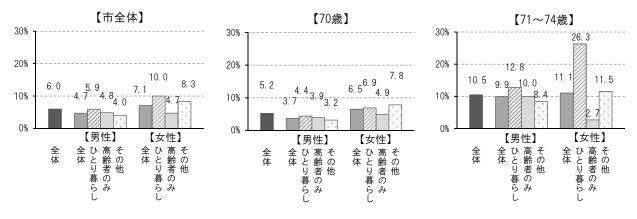


運動の回答結果

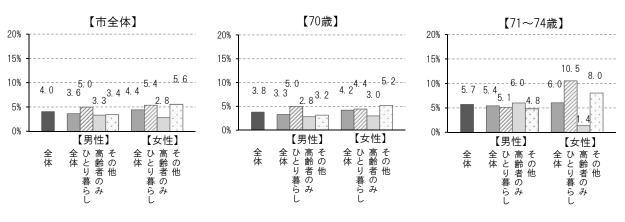
「運動リスク」については、「階段を手すりや壁をつたって昇っている」「椅子から何かにつかまって立ち上がっている」「この1年間に転んだことがある」「転倒に対する不安が大きい」は、71~74歳の女性のひとり暮らし世帯で割合が高くなっています。

図 2.19 運動の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

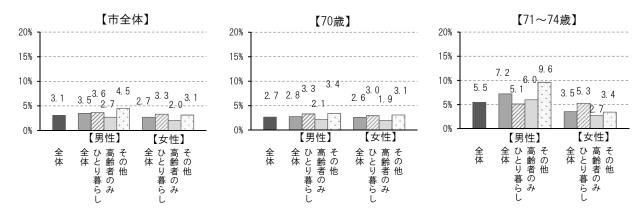
2-問1)階段を手すりや壁をつたって昇っている



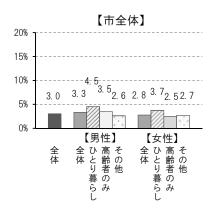
2-問2) 椅子から何かにつかまって立ち上がっている

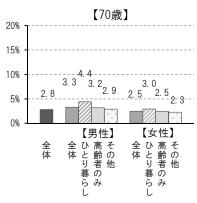


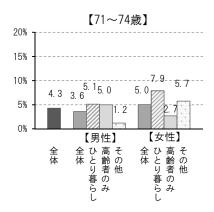
2-問3)15分位続けて歩行していない



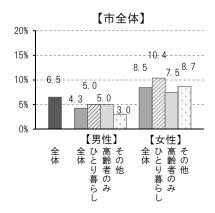
3-問1) この1年間に転んだことがある

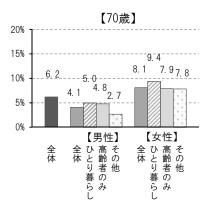


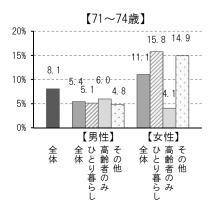




3-問2) 転倒に対する不安が大きい







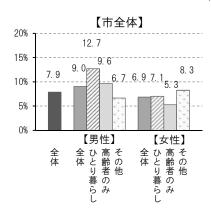
栄養の回答結果

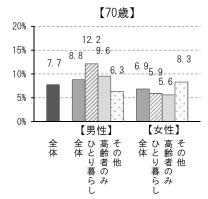
「栄養リスク」については、「6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少があった」は、男性のひとり暮らし世帯は全年齢階級で、女性のひとり暮らし世帯は71~74歳で高くなっています。

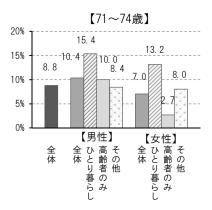
BMIが18.5未満(やせている)の割合を市全体でみると、全ての世帯で女性の割合が 男性を上回っています。

図 2.20 栄養の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

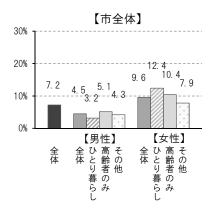
4-問1) 6ヶ月間で2~3kg以上の体重減少があった

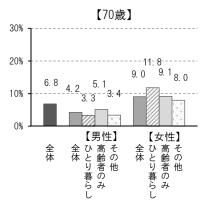


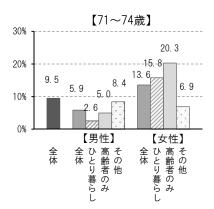




4-問2) やせている (BMI<18.5)





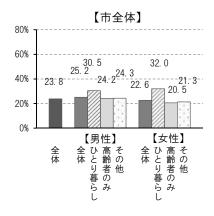


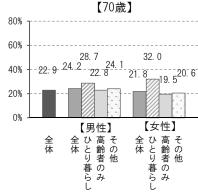
口腔の回答結果

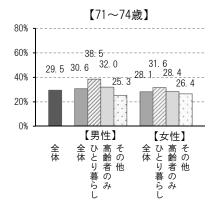
「口腔リスク」について市全体では、「半年前と比べて固いものが食べにくくなった」「お茶や汁物等でむせることがある」「口の渇きが気になる」で、男女ともにひとり暮らし世帯が高くなっています。

図 2.21 口腔の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

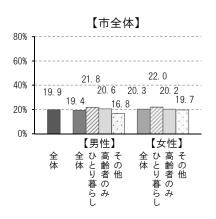
4-問3) 半年前と比べて固いものが食べにくくなった

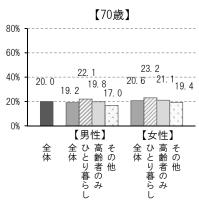


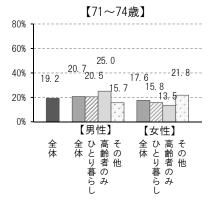




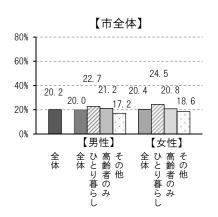
4-問4) お茶や汁物等でむせることがある

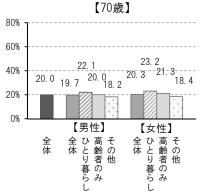


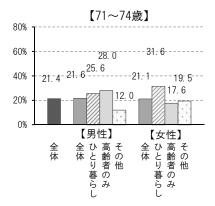




4-問5) 口の渇きが気になる







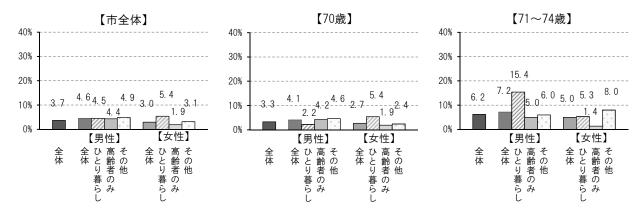
外出の回答結果

「外出リスク」について、「週に1回以上外出していない」人は、71~74歳の男性のひとり暮らし世帯で15.4%と高くなっています。

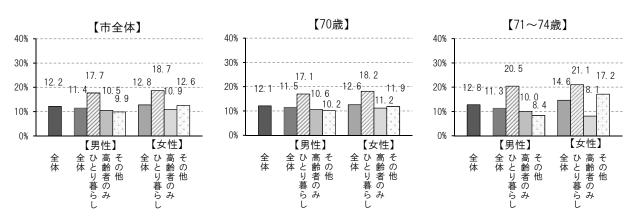
「昨年と比べて外出回数が減った」割合は、男女ともにひとり暮らし世帯の割合が高くなっています。

図 2.22 外出の回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

2-問4)週に1回以上外出していない



2-問6) 昨年と比べて外出回数が減った

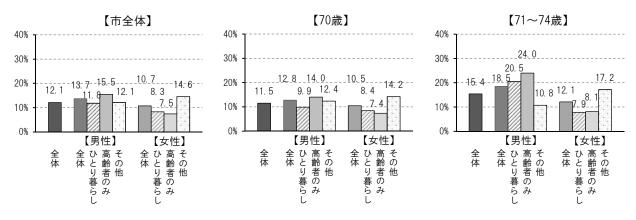


物忘れの回答結果

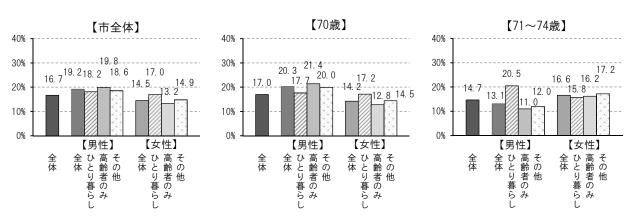
「物忘れリスク」について、『「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される』 「自分で電話番号を調べて電話をかけていない」「今日が何月何日かわからない時がある」 は、市全体でみると男性の高齢者のみ世帯の割合が高くなっています。

図 2.23 物忘れの回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

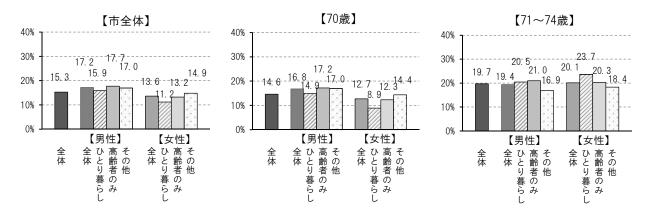
5-問1)「いつも同じことを聞く」などの物忘れを指摘される



5-問2) 自分で電話番号を調べて電話をかけていない



5-問3) 今日が何月何日かわからない時がある



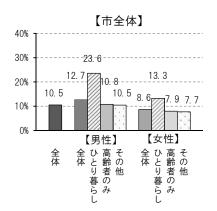
こころの回答結果

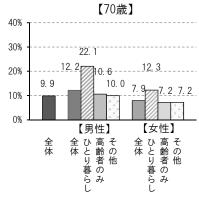
「こころリスク」を市全体でみると、全ての項目で男女ともにひとり暮らし世帯の割合 が高くなっています。

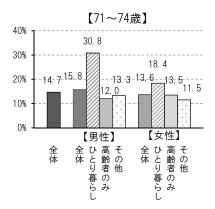
「毎日の生活に充実感がない」「楽にできていたことが今ではおっくうに感じる」では、 71~74歳の男性のひとり暮らし世帯が3割を超え高くなっています。

図 2.24 こころの回答結果(性別・家族構成別・年齢階級別)

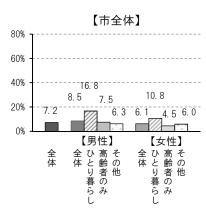
8-問3)毎日の生活に充実感がない

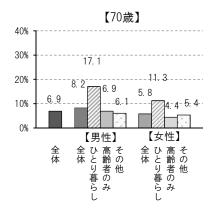


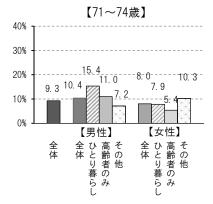




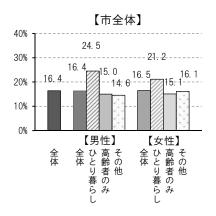
8-問4) 楽しんでやれたことが楽しめなくなった

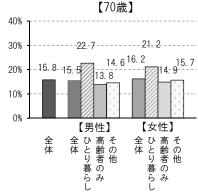


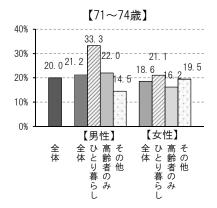




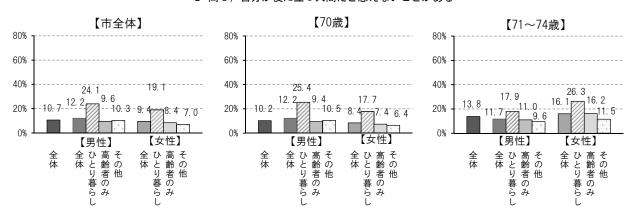
8-問5) 楽にできていたことが今ではおっくうに感じる



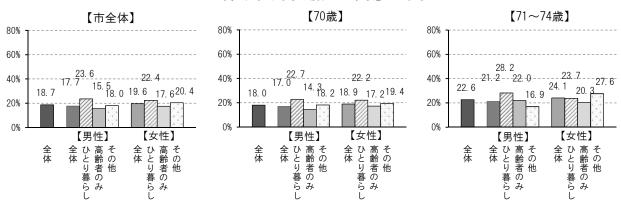




8-問6) 自分が役に立つ人間だと思えないことがある



8-問7) わけもなく疲れたような感じがする



6 他リスクとの関連

他のリスクと重複している人数をみると、「物忘れリスク」と「こころリスク」との重複が269人、「口腔リスク」と「物忘れリスク」との重複が255人、「口腔リスク」と「こころリスク」との重複が191人と多くなっています。「口腔リスク」が「物忘れリスク」、「こころリスク」と関連が高い結果となっています。

表 2. 25 他リスクとの重複割合(市全体) 単位:上段/人 下段								
項目	暮らし	運動	栄養	ロ腔	外出	物忘れ	こころ	
	リスク							
暮らしリスク	41	37	5	26	18	37	30	
	100.0	90.2	12.2	63.4	43.9	90.2	73.2	
運動リスク	37	73	5	36	20	47	41	
	50.7	100.0	6.8	49.3	27.4	64.4	56.2	
栄養リスク	5	5	28	15	5	15	17	
	17.9	17.9	100.0	53.6	17.9	53.6	60.7	
口腔リスク	26	36	15	493	33	255	191	
	5.3	7.3	3.0	100.0	6.7	51.7	38.7	
外出リスク	18	20	5	33	110	57	47	
	16.4	18.2	4.5	30.0	100.0	51.8	42.7	
物忘れリスク	37	47	15	255	57	1,030	269	
	3.6	4.6	1.5	24.8	5.5	100.0	26.1	
こころリスク	30	41	17	191	47	269	509	
	5.9	81	33	375	92	528	100.0	

図 2.26 他リスクとの重複人数 (市全体)

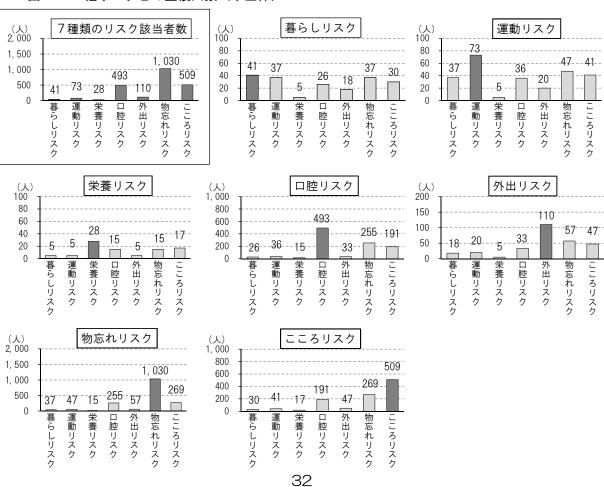


表 2 27 他リスクとの重複割合 (70歳)

表 2.27 他リスクとの重複割合 (70歳) 単位:上段/人 下							
項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	ロ腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク
暮らしリスク	29	25	3	19	13	26	21
	100.0	48.1	13.0	4.5	15.5	3.0	5.1
運動リスク	25	52	3	27	13	31	28
<u> </u>	86.2	100.0	13.0	6.4	15.5	3.5	6.8
栄養リスク	3	3	23	12	4	11	13
不食ソヘソ	10.3	5.8	100.0	2.9	4.8	1.3	3.1
口腔リスク	19	27	12	419	25	214	159
口圧 ノヘノ	65.5	51.9	52.2	100.0	29.8	24.5	38.5
外出リスク	13	13	4	25	84	41	33
<u>угш ソ</u> スソ	44.8	25.0	17.4	6.0	100.0	4.7	8.0
物忘れリスク	26	31	11	214	41	874	215
物志れリスク	89.7	59.6	47.8	51.1	48.8	100.0	52.1
こころリスク	21	28	13	159	33	215	413
	72.4	53.8	56.5	37.9	39.3	24.6	100.0

図 2.28 他リスクとの重複人数 (70歳)

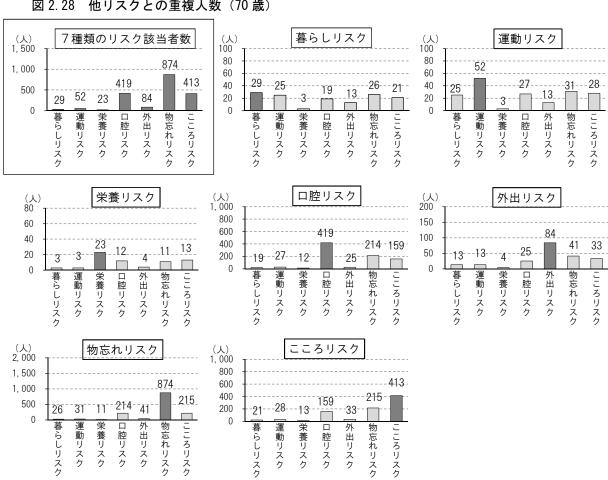


表 2.29 他リスクとの重複割合(71~74歳)

表 2. 29 他リスクとの重複割合 (71~74歳) 単位:上段/人 下段/%								
項目	暮らし リスク	運動 リスク	栄養 リスク	ロ腔 リスク	外出 リスク	物忘れ リスク	こころ リスク	
暮らしリスク	12	12	2	7	5	11	9	
4507人/	100.0	57.1	40.0	9.5	19.2	7.1	9.4	
運動リスク	12	21	2	9	7	16	13	
理動リヘソ	100.0	100.0	40.0	12.2	26.9	10.3	13.5	
栄養リスク	2	2	5	3	1	4	4	
不良リヘノ	16.7	9.5	100.0	4.1	3.8	2.6	4.2	
口腔リスク	7	9	3	74	8	41	32	
山圧リヘノ	58.3	42.9	60.0	100.0	30.8	26.3	33,3	
外出リスク	5	7	1	8	26	16	14	
<u> </u>	41.7	33.3	20.0	10.8	100.0	10.3	14.6	
物忘れリスク	11	16	4	41	16	156	54	
物心れリスク	91.7	76.2	0,08	55.4	61.5	100.0	56.3	
こころリスク	9	13	4	32	14	54	96	
	75.0	61.9	80.0	43.2	53.8	34.6	100.0	

